

K E R I N G



プレスリリース

12.18.2019

メディ・ベナバジがプリオーニのCEOに就任



Credit: Jean-François Robert/Modds

ケリングは2020年1月1日付で、プリオーニの最高経営責任者（CEO）にメディ・ベナバジが就任することを発表しました。ベナバジはケリングのグループマネージングディレクターであるジャン＝フランソワ・パルーへのレポートとなります。

メディ・ベナバジは2003年以来、ケリングで数々の業務執行及び財務責任者を務めてきました。直近では、グループのロジスティクスや生産管理の最高執行責任者（COO）を務めました。またプリオーニがケリングのグループ傘下になった2011年以来、ブランドの戦略及び開発ディレクターも務め、ブランドに携わってきました。プリオーニの新CEOとして、ブランドのリポジショニングを統合し、グローバルな展開をサポートすることが重要なミッションとなります。

現CEOのファブリツィオ・マルヴェルディは、新たなチャレンジに向けて退任します。ケリングは、プリオーニのCEOとしての彼の貢献に感謝の意を表したいと思います。

K E R I N G



メディ・ベナバジについて

メディ・ベナバジは、1995年よりコンサルタントとして従事。2003年にケリングに入社する前は8年間、様々なラグジュアリーブランドに携わる。2012年以降要職を歴任し、直近では最高執行責任者(COO)として、グループのロジスティクスや生産管理の責任者を務めた。フランスのESSEC Business School卒業。

ケリングについて

ケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱うメゾン、およびケリングアイウェアを擁するグローバル・ラグジュアリー・グループです。傘下のブランドはグッチ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、プシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラルール・ペルゴ。シグネチャーである、「Empowering Imagination イマジネーションをその先へ」のとおり、ケリングは想像力を伸ばし、明日のラグジュアリーを創造することで、ブランドがその可能性を最もサステナブルな方法で実現するよう後押ししています。2018年には137億ユーロの売上高を達成し、グループ社員の数は年度末時点で35,000人に上ります。

お問い合わせ先

プレス関連

Emilie Gargatte	+33 (0)1 45 64 61 20	emilie.gargatte@kering.com
Marie de Montreynaud	+33 (0)1 45 64 62 53	marie.demontreynaud@kering.com

アナリスト/投資関連

Claire Roblet	+33 (0)1 45 64 61 49	claire.roblet@kering.com
Laura Levy	+33 (0)1 45 64 60 45	laura.levy@kering.com

日本でのお問い合わせ先

株式会社 ケリング ジャパン コミュニケーション&メディア

産形 利恵	03 3486 2157	rie.ubukata@kering.com
田村 絵李	03 3486 2249	eri.tamura@kering.com

www.kering.com

Twitter: @KeringGroup

LinkedIn: Kering

Instagram: @kering_official

YouTube: KeringGroup